

猿政山のオオヤマレンゲ

6/12 猿政山に広島県側（上湯川）から登りました。島根県側、広島県側とも私有地に付き長らく登山禁止の山で、遠い存在の山でした。広島県側は現在でも庄原市役所公報で登山禁止の記事が掲載されています。ヤママップでも同様に登山禁止とされています。

私はあえて、自己責任で登ったのでこのルートお勧めはしません。島根県側からの人が山頂付近の笹藪を刈払っており、快適に歩けます。（広島県側は細尾根部分が、腰までのクマザサ藪。）

上湯川110号線から未舗装の林道に入ると、400mぐらい高床車両でないと、床を擦りそうな荒れた道が続きます。その先は狭いながらも通行可能です。通行禁止看板はありません。

広い所で駐車後、約30分間歩いて登山口へ。登山口に有った、登山口看板は無くなっていました。ガードレールにマジックで書いてありました。



コウゾリナ？



ヤブデマリ



ヤマアジサイ



マタタビ（林道沿いに多い）



ハンショウツル（珍しい！）



オオバアサガラ（花が満開）

林道沿いは、花が続くので30分の林道歩きも飽きることは有りません。

オオバアサガラは高木が多く続き、花を楽しめます。ハクウンボク、ツルアジサイ、ミヤマヨメナ、など。野鳥もウグイス、オオルリ、ブッポウソウなどの鳴き声。



コアジサイ



ツルアジサイ



フユイチゴ

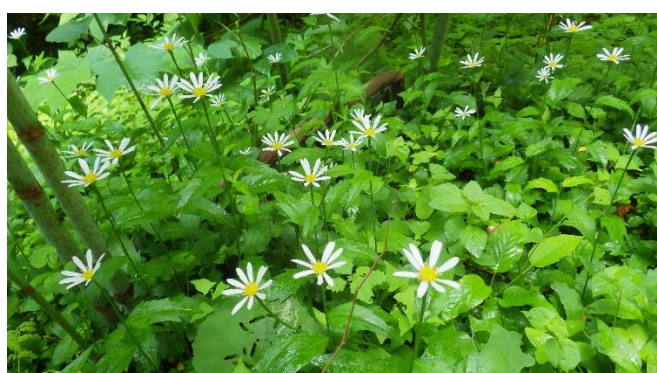
ナンゴクウラシマソウは登山者記録から調べましたが、マムシグサとの判別が難しい！



ナンゴクウラシマソウ？



ヤマブドウ (房が沢山付いていた)



ミヤマヨメナ



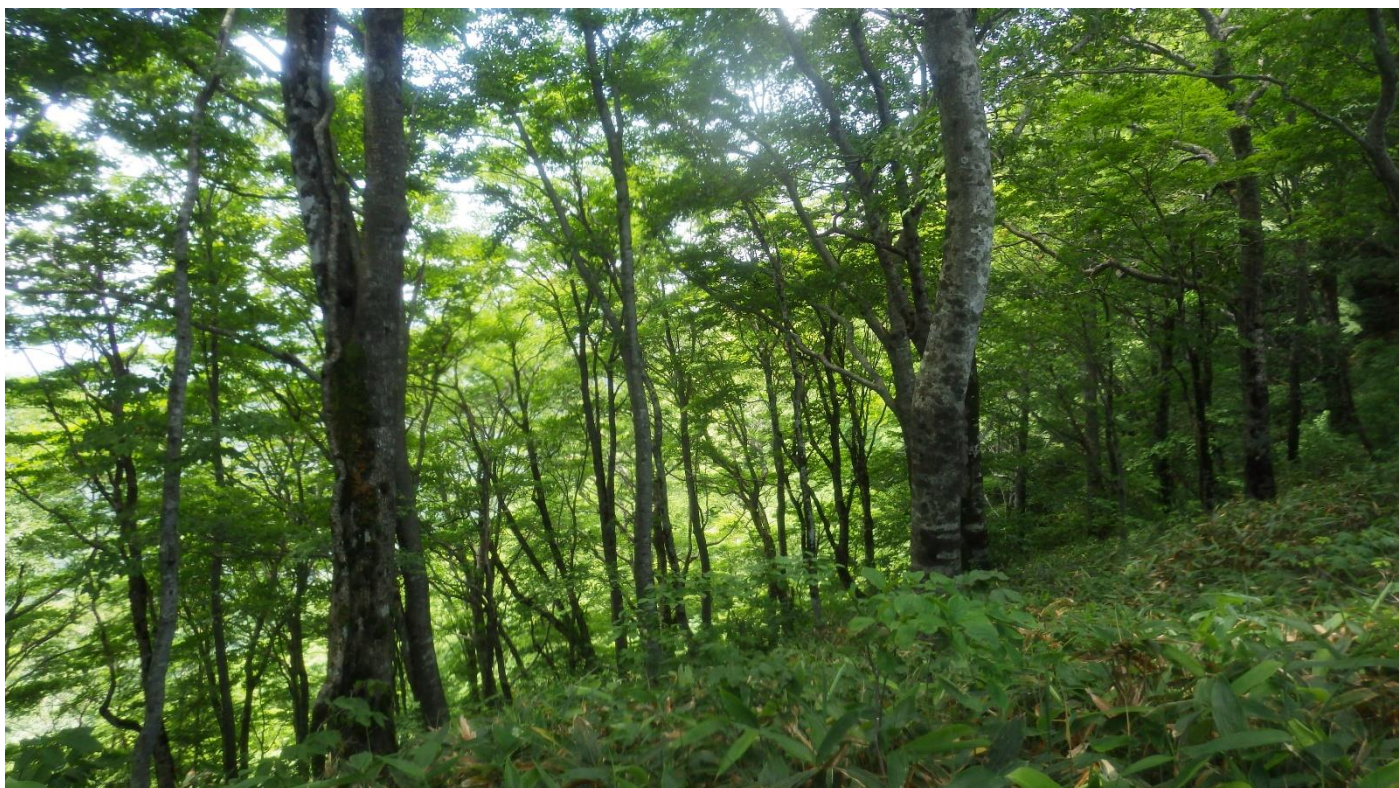
登山口



ギンリョウソウ



サンカヨウの実



サワフタギの蕾



ヤマシグレの蕾

尾根が細くなり標高が上がってくると、笹藪が膝から腰までぐらいに深くなり、藪漕ぎです。サンカヨウが急斜面にかなり多く群生しています。（すでに花は終わり、実ですが）太いロープが4か所設置してありました。滑りやすいので頼りになりました。



タニウツギ



サワフタギ



山頂標識



一等三角点



コナスビ



ナルコユリ



オオヤマレンゲ



まだ殆ど蕾

山頂から、オオヤマレンゲの木まで丁寧に切り払われていて、3か所すぐ見つかります。
 この山域はツキノワグマの生息域なので、クマ鈴をつけて歩きましたが、山中で会うことは
 無く安心しましたが、登山者は他に誰もいなかったのが貸し切り状態でした。
 帰り道、林道沿いの桜の大木に登っていたクマに遭遇。約20m先！クマも慌てましたが
 我々もいささか焦りました。暫く大声を出して歩きました。 安佐岳友クラブ 大藤